



真冬でも暖かいビニールハウスの中で、のびのびと育てられている野菜。わーくはびねす農園内の株式会社Q'sfix MSCファームでは、3人の農場長と8人の障がい者が一緒に約10種の野菜を育てています。そしてこの度「ホウレンソウ」と「非結球レタス」の2品目が、環境保全と食の安心・安全に配慮した千葉県独自の農作物認証制度に基づく“ちばエコ農作物”として認証を受けました。

「栽培する作物に付加価値がつくことで、日々単調な作業が多い障がいのある人たちも、やりがいを見つけて前向きに過ごせるのではないか」という農場長・川島さんのアイデアから、認証審査にチャレンジ。「安心・安全という観点から農薬を極力使わずに、形がきれいで大きさも均一な1級品を作ることを目標に取り組んだ。農薬を使わない分手間がかかった」と作業を振り返り栽培の難しさを語ります。また、「野菜についての虫を全て手作業で取り除くには、彼らの力が必要不可欠。そういう場面で活躍している人にもスポットが当たるとうれしい」そう話し笑顔を見せます。

野菜についての虫取りや毎日の水やり、収穫と発送、

いきいき仲間たち

農作物で大活躍

ちばエコ農作物認証
キューズフィックス
株式会社Q'sfix
MSCファーム

収穫後の根処理など一つ一つは単純な作業に思えてもその仕事は多岐にわたります。ここで働く石井さんは「ゆっくりと丁寧に、葉っぱが折れないように時間をかけて作業している」と普段気を付けていることを教えてくれました。そして「収穫したときに一番やりがいを感じる」とみんなで声をそろえて話す姿から一人一人が野菜に向き合い、大切に育てていることが伝わります。

川島さんは株式会社Q'sfix MSCファームの今後の展望について「今回この2品目が認証されたことで一歩前進した。現在審査中のトマトも近々認証されると見込んでいる。これからもさまざまな取り組みに挑戦し、ここで働く人たちがいきいきと活躍できる毎日していきたい」と語り、笑顔で前途を見据えました。



※球体にならないレタスの総称

防災・防犯に関する情報をメールで配信

もばら安全・安心メールをご利用ください

登録

右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidan2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	3月23日⑩ 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
3月2日⑩	清水三郎医院 ☎(25)0776	穴倉病院 ☎(24)2171
3月9日⑩	もといハッピークリニック ☎(36)3537	菅原病院 ☎(25)1171
3月16日⑩	鈴木医院 ☎(22)2630	穴倉病院 ☎(24)2171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部☎(24)0119、鳳☎(25)8448へお問い合わせください。

防災行政無線が再確認できます

しみんは 119

☎0120(438)119
(通話無料)

【人口と世帯数】 令和7年2月1日現在

- 総人口 85,733人 ●世帯数 42,145世帯
- 男 42,419人 ●女 43,314人

【1月中の動き】

- 転入 210人 ●転出 192人 ●出生 25人 ●死亡 167人